

2月27日(土) 11:00～11:50 第2会場 (JCHO 本部研修棟 3F 第1・2会議室)

医療技術①

座長：中馬 敦 (JCHO 東京城東病院 院長)

- 0-084 当院におけるホルミウムヤグレーザーを用いた f-TUL の治療成績
- 0-085 病理診断科の IT 機器充実と地域医療の活性化や遠隔病理診断ネットワークの為に有効活用とその展望
- 0-086 末梢静脈持続点滴管理における滴下不良の検証実験
- 0-087 ペースメーカー植え込み患者における冠動脈 CTA への影響と Single Energy Metal Artifact Reduction の有用性
- 0-088 当院における条件付き MRI 対応ペースメーカー挿入患者の撮影について
- 0-089 支援画像として 3D ワークステーションの活用～連携・貢献をキーワードに～
- 0-090 デンタル CT における 3D 画像処理の検討
- 0-091 ドパミントランスポーターシンチ～画像処理条件の検討～

2月27日(土) 11:00～11:40 第3会場 (AP 品川アネックス 1F 会議室 A・B)

医療技術②

座長：白尾 一定 (JCHO 宮崎江南病院 院長)

- 0-092 立位荷重時下肢全長撮影時の下肢の回旋によってどのような影響を受けるのか？
- 0-093 X線透視室における散乱線モンテカルロシミュレーションによる従事者被ばくの可視化
- 0-094 50歳未満の健診受診者における胃 X線所見と ABC 検診の対比

- 0-095 診療放射線技師の立場における Artis zeego の導入と使用経験
- 0-096 頭頸部領域における金属アーチファクト低減処理を用いた撮影条件の検討
- 0-097 ワークステーションによる高周波強調フィルタを用いた CT 画像の検討

2月27日(土) 9:00～9:45

第4会場 (AP 品川アネックス 1F 会議室 D)

医療技術③

座長：君野 孝二 (JCHO 諫早総合病院 院長)

- 0-098 背景粘膜を基に検討した、上部消化管検査結果について
- 0-099 当院における消化器癌の手術支援画像
- 0-100 microscopy coil を使用した MRI TFCC 撮影標準化について基礎的検討
- 0-101 放射線線量管理システムによる線量最適化への取り組み
- 0-102 3D-dual echo の合成画像を用いた頭部 MR-Venography における再構成条件の基礎検討
- 0-103 デジタルマンモグラフィの平均乳腺線量測定方法の検討
- 0-104 当センターの健診における透視検査の安全対策

2月27日(土) 9:45～10:25

第4会場 (AP 品川アネックス 1F 会議室 D)

医療技術④

座長：佐々木文章 (JCHO 札幌北辰病院 院長)

- 0-105 多職種協働で行う転倒予防を目的とした「生活動作アセスメント」の試み

- O-106 登別病院における短時間通所リハビリテーションへの取り組み
- O-107 頸髄損傷後の不全麻痺患者に対する維持期水中機能訓練の有効性について
- O-108 入退院を繰り返した若年心不全患者に対する心臓リハビリテーションの経験
- O-109 低血糖性昏睡による遷延性意識障害に対し行った理学療法
- O-110 投薬調整により入退院を繰り返しているパーキンソン病患者に対する運動療法の経験

2月27日(土) 10:25～11:05 第4会場 (AP品川アネックス 1F 会議室D)

医療技術⑤

座長：岸田 喜彦 (JCHO 可児とうのう病院 院長)

- O-111 糖尿病性筋萎縮症の理学療法経験
- O-112 呼吸リハビリテーションにより呼吸困難が軽減し自宅退院し得た慢性閉塞性肺疾患 (COPD) の急性増悪の一例
- O-113 左変形性肩関節症、上腕骨頭壊死によりリバーズ型人工肩関節全置換術を施行した一症例
- O-114 入院中の維持血液透析患者に対する栄養と日常生活動作の評価
- O-115 急性期医療終了後のリハビリテーション及び生活支援が2か月間十分に行われず、その後当院訪問リハビリテーションで対応した1症例
- O-116 バランス障害を呈した軽度運動麻痺の脳卒中患者に対し重心の位置に着目した訓練により歩行獲得に至った一例

2月27日(土) 11:05～11:35 第4会場 (AP品川アネックス 1F 会議室D)

医療技術⑥

座長：加藤 弘巳 (JCHO 高岡ふしき病院 院長)

- 0-117 気腫合併肺線維症患者に対する呼吸リハビリテーションの経験
- 0-118 非麻痺側の過剰努力が歩行獲得を妨げた右片麻痺の一例
- 0-119 離床困難症例のADL向上に対する免荷式リフト POPO® の有用性
- 0-120 血液培養検査での汚染に関する基礎的検討
- 0-121 若年発症発作性夜間血色素尿症 (PNH) の一例

2月27日(土) 13:20～14:10 第4会場 (AP品川アネックス 1F 会議室D)

医療技術⑦

座長：小澤 俊総 (JCHO 山梨病院 院長)

- 0-122 病院機能評価更新審査の取り組み (輸血検査室での対策)
- 0-123 心臓カテーテル検査中に心室細動を起こした冠攣縮性狭心症を経験して
- 0-124 Salmonella による胆嚢炎から一過性の敗血症をきたした1例
- 0-125 新病院の検体検査新システムにおけるTAT解析について
- 0-126 CPAP治療中、RLS (レストレスレッグス症候群) が合併し投薬により睡眠の改善が得られた一例
- 0-127 頸部血管超音波検査において全周性の血管リモデリングを認めた症例

- 0-128 多様な連携をさせた医療機器管理システムの導入
- 0-129 熱水消毒システムによる透析用水配管清浄化～既存配管における熱水消毒～

2月27日(土) 14:10～14:55 第4会場 (AP品川アネックス 1F 会議室D)

医療技術⑧

座長：朝倉 徹 (JCHO 仙台南病院 院長)

- 0-130 当院の透析液清浄化取組みの報告
- 0-131 当院における O-HDF の変遷
- 0-132 OHDF 治療における各種ヘモダイアフィルタの溶質除去性能についての検討
- 0-133 血液浄化用穿刺針ハッピーキャス NEO の性能評価
ー針先加工が止血に及ぼす影響および内針の血液汚染に関する検討ー
- 0-134 インピーダンス心拍出量計を利用した A-V delay 最適化の検討
- 0-135 当院における仙骨神経刺激療法への関わり方
- 0-136 年間使用例が少ない機器を安全に運用するための取り組み

2月27日(土) 9:00～9:40 第5会場 (AP品川アネックス 1F 会議室G・H)

医療技術⑨

座長：武井 秀憲 (JCHO 三島総合病院 院長)

- 0-137 Bland-Altman 解析を用いた測定血流量モニタの性能評価
- 0-138 慢性炎症性脱髄性多発神経炎患者に対する作業療法の役割

- 0-139 心臓リハビリテーションにより良好な経過を辿った高齢者うっ血性心不全の一例
- 0-140 当院における肘内側上顆，外側上顆炎に対するハンドセラピー
- 0-141 漢字と仮名の音読／書字のうち仮名の書字のみ可能であった失語症例
- 0-142 もの忘れ外来開設の現状と課題～言語聴覚士（ST）の役割について～

2月27日（土） 9:40～10:20 第5会場（AP品川アネックス 1F 会議室G・H）

医療技術⑩

座長：森 望（JCHO大阪みなと中央病院 院長）

- 0-143 演題取下げ
- 0-144 病院情報システムを利用した調剤進捗情報共有環境の構築
- 0-145 診療報酬改定に伴う薬剤科の取り組み
- 0-146 専門的口腔ケアにおける口腔内細菌数と口腔乾燥度の検討
- 0-147 非アルコール性脂肪性肝障害患者の食事・運動指導における効果の検討
- 0-148 病院調理師として地域に携わる

2月27日（土） 10:20～11:00 第5会場（AP品川アネックス 1F 会議室G・H）

検診①

座長：大井田正人（JCHO相模野病院 院長）

- 0-149 企業健診における診察所見の年齢層別集計、精査受診状況

- 0-150 宇和島市で働く人々の生活習慣病の動向～ 11年間の健康診断結果の分析～
- 0-151 特定保健指導実施率向上に向けての取り組み
- 0-152 健康管理センターと病院間の健診連携予約システムの構築
- 0-153 内臓脂肪面積と腹囲の関係（CT画像から…）
- 0-154 当院の放射線被ばくの実態－ J-RIME 診断参考レベルとの比較－

2月27日（土） 11:00～11:40 第5会場（AP品川アネックス 1F 会議室G・H）

検診②

座長：室谷 典義（JCHO千葉病院 院長）

- 0-155 健診における診療放射線技師の胃部 X線検査読影能力の現状把握
－技師レポートの導入と分析－
- 0-156 心電図2次検査予約数の推移～2次検査循環器連携パスを使用して～
- 0-157 当院における特定保健指導利用者増加を目指した取り組み
～久留米市の特定保健指導受診率アップを目指して～
- 0-158 健診結果の分析に基づく産業保健活動の展開について
- 0-159 日帰りドック受診者増加に対する取り組みと今後の課題
- 0-160 地域への健康福祉活動（出張講演会・演者派遣）

2月27日(土) 13:20～13:50 第5会場 (AP品川アネックス 1F 会議室G・H)

運営(人材育成①)

座長:高橋 誠 (JCHO 船橋中央病院 院長)

- O-161 当院におけるICLSコースの立ち上げ
～全職員による救命率向上と心肺蘇生法の普及を目指して～
- O-162 臨床工学技士における新人研修制度確立の取り組み
- O-163 研修会不参加者への対応～実技とDVDによる「ハイブリッド研修」への取り組み～
- O-164 不整脈業務に携わる臨床工学技士を教育する勉強会を発足して
- O-165 血液透析治療中の血液凝固を再現する教育訓練用シミュレータの開発

2月27日(土) 13:50～14:35 第5会場 (AP品川アネックス 1F 会議室G・H)

運営(人材育成②)

座長:安富恵美子 (JCHO 大和郡山病院 看護部長)

- O-166 新人看護師教育にストーマケアに関するDVDを活用して
- O-167 職場適応を支援する効果的な中途採用看護師オリエンテーションへの取り組み
- O-168 中小規模病院における中堅看護師の学習ニーズの分析
- O-169 急性期病院病棟看護師における“口腔ケアに関するアンケート調査”からの課題抽出と改善策の検討
- O-170 当院における認知症看護認定看護師の活動と課題
- O-171 シミュレーションを取り入れた急変時研修の取り組み

0-172 当院における職員研修の検討～第3報～

2月27日(土) 11:00～11:40 第6会場 (AP品川アネックス B1F 会議室I)
運営(人材育成③)

座長:黒田 豊 (JCHOさいたま北部医療センター 院長)

0-173 中心静脈カテーテルについての教育と安全管理の取り組み

0-174 A病院における習熟段階別教育導入による療養介助員教育の実際

0-175 病院に勤務する診療看護師(仮称)の活動状況と今後の方略(1)

0-176 外来スタッフの自律的行動への取り組み

0-177 内視鏡センターの新人指導について～『二人三脚で学ぶ』共育関係～

0-178 手術室における指導体制の現状と改善へ向けた取り組み
初心者(レベル1)にクリニカルラダー評価表を用いて

2月27日(土) 9:00～9:45 第7会場 (AP品川アネックス B1F 会議室J)
運営(病院運営)

座長:大村 英幸 (JCHO滋賀病院 事務部長)

0-179 受診勧奨ハガキの効果結果による考察

0-180 病棟検査機器・検査物品等の管理業務の活動報告

0-181 病院経営に薬剤部門が果たす役割

0-182 無理なく取り組める医事収支向上の工夫

- 0-183 経営改善のためのデータ提供～活かされるデータとは～
- 0-184 経営面から見た地域包括ケア病棟
- 0-185 医業未収金に関する督促マニュアルについて

2月27日(土) 9:45～10:15 第7会場 (AP品川アネックス B1F 会議室J)

運営 (組織マネジメント)

座長：六角 裕一 (JCHO 二本松病院 院長)

- 0-186 医師を中心としたチームから生まれた救急研修充実のための救急体制強化の取り組み
- 0-187 混合病棟におけるチーム再編成による業務改善の取り組み
- 0-188 鋼製小物器材の中央化に向けた取り組み
- 0-189 ブランチラボ方式での検体検査部門の現状と課題
- 0-190 熊本総合病院薬剤部門の業務改善活動～試みた手法と8年間の成果～

2月27日(土) 10:15～10:55 第7会場 (AP品川アネックス B1F 会議室J)

連携 (栄養サポートチーム)

座長：山田 光俊 (JCHO 高知西病院 院長)

- 0-191 栄養サポートチーム (NST) による摂食嚥下胃カメラパスの有用性と地域連携
- 0-192 NST 活動の紹介と薬剤師の役割
- 0-193 NST における薬剤師の関わり

- 0-194 食事・運動療法継続が困難な肥満症患者へのセルフモニタリングを用いた関わり
プロセスカの行動変容ステージにおける行動の変化
- 0-195 摂食機能障害患者への取り組み：対象者の抽出と訓練実施の普及を目指して
- 0-196 入院患者の病院食に対する評価と改善項目の検討

2月27日(土) 10:55～11:40 第7会場 (AP品川アネックス B1F 会議室 J)
連携 (退院調整)

座長：松岡 君代 (JCHO 東京蒲田医療センター 看護部長)

- 0-197 予後を宣告され自宅療養を希望した乳がん患者への退院調整
- 0-198 地域包括ケアを見据えた急性期病院での退院調整システムの構築
- 0-199 退院支援カンファレンスの質向上に向けた医療連携委員会の取り組み
- 0-200 地域医療支援病院における退院支援に関する現状調査
- 0-201 地域連携・退院支援に関わる看護師教育～院内教育の現状と課題～
- 0-202 病棟看護師が行う退院支援に対する実態調査
- 0-203 早期退院と退院後の生活に関わる支援への多職種介入を効率化する
フローチャートの検討

2月27日(土) 13:20～13:50 第7会場 (AP品川アネックス B1F 会議室 J)
連携 (地域連携パス他)

座長：三河 義弘 (JCHO 玉造病院 院長)

- 0-204 大腿骨頸部骨折地域連携パスの運用状況

- 0-205 身寄りの無い患者はどこへ行くのか？

- 0-206 脳卒中看護における急性期・回復期病院との顔の見える関係の構築
－合同カンファレンスの効果－

- 0-207 心筋梗塞二次予防のための薬物療法と急性心筋梗塞地域連携パス

- 0-208 「訪問栄養食事指導」の重要性と課題

2月27日(土) 13:50～14:20 第7会場 (AP品川アネックス B1F 会議室 J)

接遇・患者サービス他①

座長：田代 雅彦 (JCHO 群馬中央病院 院長)

- 0-209 院内ハラスメントの現状

- 0-210 「くらしと医療の相談窓口」開設～地域住民の生活支援を目指して～

- 0-211 外来看護職員の接遇への取り組み

- 0-212 上部内視鏡検査における苦痛緩和の試み (二次的にコスト削減ももたらした)

- 0-213 病院に求められる接遇力～患者満足度調査より～

2月27日(土) 14:20～15:00 第7会場 (AP品川アネックス B1F 会議室 J)

接遇・患者サービス他②

座長：中城 博見 (JCHO 伊万里松浦病院 院長)

- 0-214 上部消化管内視鏡検査における検査待ち時間短縮の取り組み

- 0-215 病棟患者の検査後待ち時間短縮の取り組み

- 0-216 200床規模病院に併設する健診センターのアンケート調査報告
- 0-217 NICUに長期入院する児の親が抱く不信感から見た看護の課題
～看護師の言動に関する調査より～
- 0-218 通院患者の健康増進、意識向上を目的とした最寄り駅から病院へのマップ作成の試み
- 0-219 当院の病院食における残食状況とメニュー満足度との関連について

2月27日(土) 9:00～9:40 第8会場 (AP品川アネックス B1F 会議室 M・N)
連携(地域連携①)

座長：元嶋 文恵 (JCHO九州病院 看護部長)

- 0-220 専門・認定看護師の地域に向けた活動内容と今後の課題
- 0-221 地域連携を目指した急性期病院の取り組み～地域交流会の成果～
- 0-222 地域包括ケアシステム構築に向けた急性期病院としての取り組みと今後の課題
- 0-223 感染制御に関するニーズを取り入れた地域連携支援の取り組み
～疥癬症例から学ぶ地域支援～
- 0-224 もの忘れ外来開設1年における現状と今後の取り組み
- 0-225 右乳がん広範囲自壊創を伴うリンパ浮腫患者の在宅療養支援を振り返る

2月27日(土) 9:40～10:20 第8会場 (AP品川アネックス B1F 会議室 M・N)
連携(地域連携②)

座長：的場由紀子 (JCHO札幌北辰病院 看護部長)

- 0-226 バスキュラーアクセス地域連携への取り組みと課題

- 0-227 女性混合病棟における枚方市産後ケア事業の取り組み
- 0-228 当院における下肢血管インターベンション施行患者の現状
～重症虚血肢撲滅を目指したベッドサイドケア向上への取り組み～
- 0-229 当院における地域包括ケア推進室の取り組み
- 0-230 地域包括ケア病棟から施設への看護・介護の継続をめざして
- 0-231 地域と連携した支援における助産師の役割 複数の市町村と連携した事例

**2月27日(土) 10:20～11:00 第8会場 (AP 品川アネックス B1F 会議室 M・N)
連携(地域連携③)**

座長：島田 孝夫 (JCHO 桜ヶ丘病院 院長)

- 0-232 切れ目のない地域連携が透析患者の足と命を救う！
- 0-233 在タイ日本国大使館領事局海外邦人安全課援護班(援後班)との医療連携について
- 0-234 放射線部における地域連携への取組みー高度医療機器共同利用の推進ー
- 0-235 熊本県内の地域連携による感染症情報共有化の取り組み
- 0-236 地域医療構想における当院の現状と課題ー県域を越えた医療提供体制についての検証ー
- 0-237 顔の見える医療・介護連携～嚥下障害を有する一症例に対する関わりを通して～

2月27日(土) 11:00～11:40 第8会場 (AP品川アネックス B1F 会議室M・N)

連携(地域連携④)

座長:河田 哲也(JCHO 北海道病院 院長)

- 0-238 県境に位置する地域医療支援病院における医療福祉連携室の役割
～幅広く、柔軟に、そして繊細に!～
- 0-239 「医療と福祉の相談窓口」の新規開設
～相談窓口の取り組みと、役割の可能性に着目して～
- 0-240 当院での低糖ロールケーキによる臨床試験より
- 0-241 院外へ!寸劇で糖尿病を伝える-アンケート結果より:当院糖尿病教育の方向性-
- 0-242 当院で地域病院栄養士会と取り組んだ嚥下調整食
- 0-243 病診・薬局連携による薬物療法の質と安全性の確保

2月27日(土) 13:20～14:00 第8会場 (AP品川アネックス B1F 会議室M・N)

安全(医療メディエーション・医療の質)

座長:宮川 昌子(JCHO 東京山手メディカルセンター 看護部長)

- 0-244 当院における患者相談窓口の役割
- 0-245 安全にフルベストラントを投与するための取り組み
- 0-246 手術室における静脈ルート逆血確認の一考察
- 0-247 申し送りの改善を試みて-ベットサイドケアの充実をめざして-
- 0-248 パートナーシップ・ナーシング・システム(PNS)導入1年半の成果と課題

0-249 常に改善し成長する検査部を目指して 検査部の“質の向上”を目的とした委員会を設置して

**2月27日(土) 14:00～14:40 第8会場 (AP 品川アネックス B1F 会議室 M・N)
安全 (TQC 活動)**

座長：木村 正美 (JCHO 人吉医療センター 院長)

0-250 ST 上昇型急性心筋梗塞患者を対象とした医療の質向上への取り組み

0-251 多部門連携による資材管理ラウンドの効果と今後の課題

0-252 アナフィラキシーショック対応の取り組み～造影剤ワーキンググループの活動から～

0-253 返品薬減少を目的とした処方適正化への介入とその効果

0-254 外来採血業務におけるリスク回避の取り組み

0-255 5S 活動における臨床工学技士の取り組み

**2月27日(土) 9:00～9:50 第9会場 (AP 品川アネックス B1F 会議室 P)
安全 (医療安全・医療事故調査制度)**

座長：後藤 英司 (JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院 院長)

0-256 危機管理に対する意識向上に向けての取り組み

0-257 睡眠薬と転倒・転落の関係性をインシデントレポートから探る

0-258 安全な手術室環境を造る

0-259 当院リハビリテーション科における医療安全の現状と課題

- 0-260 放射線室におけるヒヤリ・ハット対策
- 0-261 当院における CT 造影検査時の副作用報告からの意識調査
- 0-262 加温加湿器で使用する水の損失量
- 0-263 造影剤投与時の安全対策における副作用発現シミュレーションの有用性

2月27日(土) 9:50～10:40 第9会場 (AP 品川アネックス B1F 会議室P)

安全 (感染・褥瘡防止①)

座長：野村 仁美 (JCHO 金沢病院 看護部長)

- 0-264 多職種への感染防止技術遵守率チェックの取り組み
- 0-265 おむつ交換ベストプラクティスを用いたスタッフ指導
- 0-266 手指衛生コンプライアンスに関する意識調査と今後の課題
- 0-267 特殊エリアの検証と今後の課題
- 0-268 U 病院における股関節手術での手術部位感染発生リスクの検討
- 0-269 当院の褥瘡患者の傾向と課題
- 0-270 当院における褥瘡専門訪問看護の成果と今後の課題
- 0-271 腹腔鏡下腸切徐術に関連した神経・皮膚症状を認めた症例の振り返り

2月27日(土) 10:40～11:25 第9会場 (AP品川アネックス B1F 会議室P)

安全 (感染・褥瘡防止②)

座長：多治見 司 (JCHO九州病院 院長)

- 0-272 VREのアウトブレイクを経験して～職員の危機意識を高めるためには～
- 0-273 外回り看護師の手術衣への血液飛散状況
- 0-274 中心ライン関連血流感染対策の取り組み
- 0-275 感染対策職員必須研修の参加率向上に向けた取り組み
- 0-276 当院におけるICTの一員としての細菌検査室の取り組みについて
- 0-277 インフルエンザアウトブレイク防止に対する院内感染対策バンドルの成果分析
- 0-278 手指衛生講習および受講回数が手指衛生技術へ与える影響の検討

2月27日(土) 13:20～14:00 第9会場 (AP品川アネックス B1F 会議室P)

運営 (事務の効率化) / 情報 (電子カルテ)

座長：鈴木真佐也 (JCHO仙台病院 総務企画課長補佐 (企画))

- 0-279 EXCELを用いた給与業務効率化への取り組み
- 0-280 未収金管理体制づくりへの取り組みー未然防止と早期回収ー
- 0-281 院内文書管理～データベース化への取り組み～
- 0-282 エクセル文書による手術室看護記録の電子化検証
- 0-283 クラウド型電子カルテの導入

- 0-284 薬剤部から見た電子カルテと全部門システムとの連携に関する問題点
～電子カルテ導入時に全部門システム導入ワーキングに参加して～

2月27日(土) 14:00～14:40 第9会場 (AP品川アネックス B1F 会議室P)

連携(チーム医療①)

座長: 古本たつ子 (JCHO 下関医療センター 看護部長)

- 0-285 ALS (筋萎縮性側索硬化症) と診断された2型糖尿病患者への在宅療養支援
- 0-286 禁煙外来の現状と課題
- 0-287 手術における在院日数短縮のための取り組み
～入院期間の短縮を希望する患者の要望に応じて～
- 0-288 がん看護外来における相談内容の傾向と今後の課題
- 0-289 CKD (慢性腎臓病) に対する療養外来「そらまめ相談室」の有用性と今後の課題
- 0-290 当院看護職員のレジリエンスに関する実態調査

2月27日(土) 9:00～9:40 第10会場 (AP品川アネックス B1F 会議室Q)

連携(チーム医療②)

座長: 浅見 昭彦 (JCHO 佐賀中部病院 院長)

- 0-291 東京城東病院内科アドバンスレジデンシープログラムについて
- 0-292 チーム医療により行い得た日帰りおよび週末一泊入院による口腔外科全身麻酔手術
- 0-293 当施設におけるRST活動
- 0-294 院内急変対応のシミュレーション成果

- 0-295 登録リウマチ看護師の患者教育～生物学的製剤治療の中断事例より～
- 0-296 当院フットケアチームの地域連携における課題
～フットケア研修会後のアンケート調査をとおして～

**2月27日(土) 9:40～10:20 第10会場 (AP品川アネックス B1F 会議室Q)
連携(チーム医療③)**

座長：土居 早苗 (JCHO 宮崎江南病院 看護部長)

- 0-297 造影 CT 業務の改善を行って
- 0-298 A 病院における糖尿病教育入院クリニカルパスの効果と今後の課題
～退院後 3 年の HbA1c 追跡調査を通して～
- 0-299 Disruptive behavior (ちゃぶ台返し) ゼロを目指して
～ Disruptive behavior と EQ の実態から TeamSTEPPS 導入のカギを探る～
- 0-300 当院における中心静脈カテーテル挿入と診療看護師としての関わり
- 0-301 病院と地域におけるチーム医療の架け橋へ
～ PICC カテーテルの挿入を強みとした診療看護師の役割～
- 0-302 妊産婦のニーズに応える院内助産の取り組み

**2月27日(土) 10:20～11:00 第10会場 (AP品川アネックス B1F 会議室Q)
連携(チーム医療④)**

座長：河野 幸裕 (JCHO 若狭高浜病院 院長)

- 0-303 オルニチンの創傷治癒効果に関する検討
- 0-304 栄養管理室における継続した CKD 調理実習の取り組みと効果

- 0-305 尾骨が腐骨した重度褥瘡と膿胸を伴う患者に NST と褥瘡チーム、ICT の連携により改善を認めた 1 症例
- 0-306 誤嚥性肺炎 0 人を目指して～摂食・嚥下障害チームの取り組み～
- 0-307 嚥下食の見直しとエネルギーアップへの工夫
- 0-308 当院の嚥下調整食への取り組み

2月27日(土) 11:00～11:30 第10会場 (AP品川アネックス B1F 会議室Q)
連携(チーム医療⑤)

座長：藤田 宜是 (JCHO 横浜中央病院 院長)

- 0-309 口腔リハビリテーションが嚥下機能や ADL の向上に奏功した脳梗塞後無動性無言症の一例
- 0-310 嚥下障害を有する患者様の経口摂取確率へ向けたチームでの関わり
- 0-311 車椅子用シートを用いた病棟との連携－脳幹梗塞の症例を通して－
- 0-312 当院の条件付き MRI 対応ペースメーカー植込み患者に対する MRI 検査時の体制
- 0-313 医療機器に対する病棟スタッフの指導体制を検討して

2月27日(土) 13:20～13:50 第10会場 (AP品川アネックス B1F 会議室Q)
連携(チーム医療⑥)

座長：石岡 隆 (JCHO 秋田病院 院長)

- 0-314 カルシウム－アルカリ症候群を通じて独自に作成した VD 服用中の注意に関する情報の発信
- 0-315 外来患者の手術前中止薬のスクリーニングの試みについて

- 0-316 糖尿病療養指導士による療養相談外来の立ち上げとその成果
- 0-317 がん患者指導管理料3に対する取り組み
- 0-318 くも膜下出血後に人工呼吸器管理となり、末期子宮体癌の診断を受けた患者に対する終末期に向けたチーム医療での取り組み

**2月27日(土) 13:50～14:40 第10会場 (AP品川アネックス B1F 会議室Q)
連携(患者-医療者のパートナーシップ)**

座長：吉田 和子 (JCHO 仙台病院 看護部長)

- 0-319 緊急手術でストーマ造設を余儀なくされた患者が受容できるまで
- 0-320 質問紙 SCAQ を用いた関わりによる患者の療養法とセルフケア能力向上への効果的な支援方法の一考察
- 0-321 ターミナル患者と妻への傾聴と受容の効果
- 0-322 挿管後の代理意思決定支援に対する看護の役割
- 0-323 多職種によるミニ健康教室の試み～健康意識の啓発と外来時間対策の両立～
- 0-324 患者の希望を叶えるために短期間でがんサロンを開設して
- 0-325 精神看護専門看護師の関わりを必要とした患者の継続看護
- 0-326 患者に合った術前訪問パンフレット改善への取り組み